

(様式3)

事業所名 グループホームまゆ

ユニット名 2階、3階

作成日: 令和6年 3月 1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・職員の育成ができていない。介護技術・接遇が職員によってバラつきがある。	・介護技術および接遇について、会社で設定している下限品質を担保できるようになる。	・介護技術および接遇について、会社で統一して設けているチェックリストを用いて既存の職員のできる・できていないことを洗い出す。できていないことについて職員に把握させ、管理者と主任が指導をする。	6ヶ月
2	14	・同じ社内のお他グループホームと一般職員レベルでの情報共有や交流が浅い。	・他グループホームの職員と情報共有・交流を通じて、サービスの質の向上を図る。	・他グループホームとで職員の交換研修を行う。	12ヶ月
3	25	・利用者の健康管理について、特に水分摂取量や尿量の把握があまりできていない。	・高齢者の基本ケア(水分、食事、運動、排泄)を行える。	・日々の水分摂取量と尿量の記録を行い、脱水や尿路感染症を予防する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月